

＜ 日本脳炎 特例対象者について ＞

平成17年度から平成21年度にかけての日本脳炎の予防接種の積極的勧奨の差し控えにより接種を受ける機会を逃した、「2. 特例対象者」に該当する方は、定期接種として「日本脳炎ワクチン」を接種することができます。

1. 通常の接種対象者と接種間隔

定期 予防接種	対象者年齢	回数	接種間隔
	3歳以上7歳6か月未満		第1期
	9歳以上13歳未満	第2期	1回

2. 特例対象者

推奨される標準的な接種スケジュールです。以下を参考に主治医と相談して接種をすすめましょう。

I. 平成7年4月2日生から平成19年4月1日生で20歳未満の方

20歳を超えると任意接種(有料)となりますのでご注意ください！

	必要回数	標準的な接種スケジュール(例)
H23.5.20までに 全く接種なし	4	○第1期は定期と同様の接種間隔で接種する。 ○第2期は、第1期追加終了後6日以上あけて接種する。
H23.5.20までに 初回1回接種済	3	○第1期の残り2回を6日以上の間隔をおいて接種する。 ○第2期は、第1期終了後6日以上あけて接種する。
H23.5.20までに 初回2回接種済	2	○第1期の残り1回を接種する。 ○第2期は、第1期終了後6日以上あけて接種する。
H23.5.20までに 第1期(初回・追加)接種済	1	○第2期を接種する。

II. 平成19年4月2日生から平成21年10月1日生で13歳未満の方

13歳を超えると任意接種(有料)となりますのでご注意ください！

	必要回数	標準的な接種スケジュール(例)
7歳6か月未満に 全く接種なし	4	○第1期は定期と同様の接種間隔で接種する。 ○第2期は、第1期追加終了後6日以上あけて接種する。
7歳6か月未満に 初回1回接種済	3	○第1期は ★平成22年4月1日までに1回接種済みの方 残り2回を6日以上の間隔をおいて接種する。 ★平成22年4月1日以降に1回接種済みの方 2回目の接種後、6か月以上、標準的にはおおむね1年あけて接種する。 ○第2期は、第1期終了後6日以上あけて接種する。
7歳6か月未満に 初回2回接種済	2	○第1期の残り1回を接種する。 ○第2期は、第1期終了後6日以上あけて接種する。
7歳6か月未満に 第1期(初回・追加)接種済	1	○第2期を接種する。

注意！！

接種する際は必ず生年月日と年齢をご確認ください

平成21年10月2日生以降の方は特例対象外です。

7歳6か月を超えて定期接種として1期を接種することはできません。
接種した場合は任意接種(有料)となりますのでご注意ください。